

# 令和元年度 指定管理業務 評価票

|        |                            |                                    |                          |
|--------|----------------------------|------------------------------------|--------------------------|
| 石川河川公園 | 【指定管理者】<br>都市公園石川河川公園管理共同体 | 【指定期間】<br>平成30年4月1日<br>～ 令和5年3月31日 | 【所管課】<br>富田林土木事務所 都市みどり課 |
|--------|----------------------------|------------------------------------|--------------------------|

【管理状況(概観)】  
 ○施設の設置目的に沿い、適切に公園を運営した。自然関連のイベントを数多く行った。特にNPOと連携した「いきものミュージアム」は、テーマの拡大、広報の工夫により前年度の3倍以上の参加者があった。  
 ○収益事業はパークゴルフ場の団体利用が実施できていないなど、目標に大きく届かなかった。レンタルサイクルの需要掘り起こしにもつながる、自治体観光部局や商工会議所をメンバーとした地域とつながる協議会は、古市百舌鳥古墳群の世界遺産登録後から1回も開催されていない。  
 ○施設の維持管理は概ね良好で、石川増水時の情報提供サインにソーラーライトを設置し、荒天時でも判読できるように工夫した。

| 評価項目                     | 評価基準<br>(内容)  | 指定管理者の自己評価   |   | 施設所管課の評価  |   | 【石川河川公園】<br>評価委員会の指摘・提言   |
|--------------------------|---|--|---|---|---|---|
|                          |   |  | 評価<br>(S～C)   |   | 評価<br>(S～C)   |   |
| <b>I 提案の履行状況に関する項目</b>   |   |  |   |   |   |   |
| (1) 施設の設置目的及び管理方針        | 管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。   | A   | 施設所管課評価は適正である。  |
| (2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果  | 平等利用に努めたか。  | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。   | A   | 施設所管課評価は適正である。  |
| (3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | 公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)<br>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認<br>※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認 | 【実績】<br>◎来園者数<br>●4月～10月で15万6666人。<br>◎その他<br>●「生きものミュージアム」の来場者は1985名。柏原市・羽曳野市・藤井寺市・太子町・富田林市の教育委員会の後援を頂き、各市町の公立の小学校と幼稚園にクラス別に571クラス18,748人分をクラス毎にチラシを分けた上で配布。来場者の増加の大きな要因となったと思われる。<br>●「雨降る大地の保全ネットワーク(羽曳野市、太子町、河南町のボランティア団体4団体で構成)」と「府営長野公園」と共同で、自然を楽しむイベントの年間チラシを作成。4月～7月の土日の車で来場者に配布した。これにより、「石川での魚とり」の1回当たりの参加者は昨年度は、11人であったが、今年は15.8人に増加した。<br>【自己評価】<br>●夏の「生きものミュージアム」の来場者の増加(1985人)により、石川流域に広がる生きもの・自然について、より広く知ってもらうことができた。<br>●ボランティア団体と作成したチラシを配布することで、イベント1回当たりの参加者を、昨年度より4.8人も増やすことができた。企画や配布に手間がかかったが、効果があった。 | A   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営するとともに、提案以上の取り組みを実施した。<br><br>○提案時の「石川手作り水族館」のテーマ、対象を拡大し、「生きものミュージアム」を開催した。従来の展示のみにとどまらず、イベントや広報も兼ねた出前講座を実施。参加者を前年度の3倍以上に増加させ、石川の魅力を広く広めたことは高く評価できる。 | S   | 施設所管課評価は適正である。<br><br>積極的に広報に努めることにより公園の認知度を高め、利用促進を図る取り組みは高く評価できる。                                     |
|                          | 収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)  | 【実績】<br>◎パークゴルフ場団体利用<br>●定休日を利用している利用はありません。PRが必要。<br>◎レンタル自転車(電動)<br>●GW時と9月に利用があったが、売り上げは少なかった。こちらもPRに努めたい。<br>◎キッチンカー<br>●新しい収益事業として開始。9/29(日)に駒ヶ谷にて営業を行った。収益は少なかった。その日は実質、来園者130名、パーベキュー件数12件ほどであり、多い日ではなかった。以降、出店の申し出はない。<br>【自己評価】<br>●新たにキッチンカーを1日行ったが、期待したほど売り上げはなかった。来春、出店の申し出があれば検討したい。<br>●パークゴルフ場の団体利用とレンタル自転車については、PR不足である。PRに努めたい。<br>●業者からの申し出があり、キッチンカーという新たな収益事業を始めた。他にも出来ることがあれば、挑戦していきたい。   | 当該年度の事業実施計画書に示した事項が一部実施できていない。<br><br>○パークゴルフ場の団体利用については実施できていない。<br><br>○レンタルサイクルの需要が低く、その新たな展開に資する、観光振興も含めた地域連携をめざした「地域とつながる協議会」が古市百舌鳥古墳群の世界遺産登録後1回も開催されていない。 | B   | B   | 施設所管課評価は適正である。<br><br>パークゴルフの団体利用がなく、レンタル自動車の利用が低調であった点について、周知・PRの改善が必要である。また、収益事業のあり方については、検討改善が必要である。 |
|                          | トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)  | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。   | A   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。 | A   |

| 評価項目                      | 評価基準<br>(内容)  | 指定管理者の自己評価   |             | 施設所管課の評価   |   | 【石川河川公園】<br>評価委員会の指摘・提言 |
|---------------------------|---|--|-------------|--|---|-------------------------|
|                           |   | 評価<br>(S~C)  | 評価<br>(S~C) |  |   |                         |
| (4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | 草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)             | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。                      | A | 施設所管課評価は適正である。          |
|                           | 園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)  | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。                      | A | 施設所管課評価は適正である。          |
|                           | プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。   |  |             |  |   |                         |
|                           | 運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)  | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。                      | A | 施設所管課評価は適正である。          |
|                           | 特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)  |  |             |  |   |                         |
|                           | 重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。   |  |             |  |   |                         |
|                           | 管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。   |  |             |  |   |                         |
|                           | 自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。   | <b>【実績】</b><br>●自然ゾーン活用会議を6/25と11/18の2回開催。利用者が自然ゾーンで植物観察をしてもらうように、植物観察マップの作成を進めている。メンバーは、指定管理者と自然ゾーンコーディネーターと大学教授の3人。<br>●ワンドの魚類調査を行った。調査を踏まえて、カワバタモロコを放流できるかどうか、専門家の意見を求める予定。<br>●南河内の幼稚園・こども園3校、小学校1校で約300名を対象に出前授業を行った。また、使用する教材についても、子どもたちが観察しやすいように、小さなメダカではなく、コイに変更した。また、同じ幼稚園に行っても内容が同じにならないように、魚の話の種類を増やした。来年の6月には、川での出前授業も開催予定。<br>●8/11近つ飛鳥博物館(参加者210名)、11/23奥河内.meフェスティバル(参加者300名)にて、石川河川公園の「さわれる川のプチ水族館」を開催、石川の川の生きものに触れ合う機会を提供した。<br><b>【自己評価】</b><br>●出前授業の教材の改良とバリエーションを増やせたのは、評価できる。<br>●「さわれる川のプチ水族館」を2カ所で開催。今後、積極的に出店していきたい。 | S           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。<br><br>○提案通りの取り組みである | A | 施設所管課評価は適正である。          |
|                           | 利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。) | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。                      | A | 施設所管課評価は適正である。          |

| 評価項目                                  | 評価基準<br>(内容)                                      | 指定管理者の自己評価  |             | 施設所管課の評価   |             | 【石川河川公園】<br>評価委員会の指摘・提言                 |
|---------------------------------------|---|---|-------------|--|-------------|---|
|                                       |   |   | 評価<br>(S~C) |  | 評価<br>(S~C) |   |
|                                       | 危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)                   | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。   | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           |   |
| (5) 府政策との整合                           | 応募時の提案を実施できたか。                                    | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。   | A           | 府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項をすべて実施した。  | A           | 施設所管課評価は適正である。                          |
| II さらなるサービスの向上に関する事項                  |   |   |             |  |             |   |
| (1) 利用者満足度調査等                         | アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。  | <p>【実績】</p> <p>計400部を回収済み。全体的な満足度は、満足45%、やや満足44%であった。<br/>満足度が低かったのは以下の通り。<br/>＜売店などサービス施設＞<br/>”満足”18%<br/>”やや満足”22%<br/>”やや不満”24%<br/>”不満”18%</p> <p>＜イベントの種類や数＞<br/>”満足”22%<br/>”やや満足”26%<br/>”やや不満”15%<br/>”不満”6%</p> <p>＜ホームページやイベント案内の充実＞<br/>”満足”20%<br/>”やや満足”25%<br/>”やや不満”15%<br/>”不満”%</p> <p>【自己評価】</p> <p>●「売店などのサービス施設」の項目では満足度が低かった。キッチンカーでのクレープとカフェの販売を9/29(日)に行ったが、売り上げは少なく、商売としては成り立たない結果となった。私たちの要望もあり、自動販売機でアイスクリームの販売が始まったことが救いではある。<br/>●「イベントの数と種類」、「ホームページやイベント案内」の2項目では”満足”と”やや満足”の回答が50%を切っている。楽しく、わかりやすいホームページになるように心がけたい。</p> | A           | <p>○アンケート結果では「全体的な満足度」が1.3点だった。</p> <p>○植物管理面においては6割以上の方が「やや満足」以上と回答した。</p> <p>○施設管理面においては、ゴミの少なさや掃除の行き届きに比較して遊具、ベンチ等の施設管理の満足度が若干低かった。</p> <p>○サービス面においては、職員の対応に比較して売店などサービス施設の満足度が低い。</p> <p>○イベントの数、ホームページやイベント案内の充実度に関しては、「やや満足」と回答した方は半数に満たなかった。</p> | A           | 総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。         |
|                                       | 前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。    | <p>【実績】</p> <p>●イベントの種類や数については「石川で魚とり」観察会を前年度よりも実施回数を増やした。<br/>●利用者の多い地区や時期に、仮設の看板を設置した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>●前年度より、イベントの数を増やし、利用者の声を反映させた。<br/>●看板を設置し、イベントの周知に努めた。</p>   | A           | <p>当該年度の事業実施計画に示した事項をすべて実施。かつ応募時の提案を満足する。</p> <p>○自然系イベントは充実している</p>   | A           | 前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のために適切に取り組みを実施している。 |
| (2) その他創意工夫                           | 提案した事項以外に行った業務があるか。                               | <p>【実績】</p> <p>●11月10日に行った”関西シクロクロス大会 第2戦 富田林石川”の為に、千早つどいの広場に416台の臨時駐車場を開設した。警備、運営に協力し、事故なく終えることができた。</p> <p>●8/11近つ飛鳥博物館、11/23奥河内.meフェスティバル(参加者300名)にて、石川河川公園の「さわられる川のプラチ水族館」を開催、石川の川の生きものに触れ合う機会を提供した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>●416台の臨時駐車場を提供できたことは、他の大型イベントも実施できると思われる。公園の価値を高めたと言える。</p> <p>●他の施設やイベントで、ブースを出せた。公園として、他の施設の賑わいづくりに貢献できたことが良かった。</p>  | A           | <p>当該年度の事業実施計画書に示した事項をすべて実施。かつ応募時の提案を満足する。</p> <p>○大型イベントの誘致の可能性を検証できた</p> <p>○他のイベントへの出展等で石川河川公園の認知を高めた</p>   | A           | 施設所管課評価は適正である。                          |
| III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目 |   |   |             |  |             |   |
| (1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度                | 収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。 | <p>【実績】</p> <p>現状、収支は昨年と大差ない。予定通りの収支である。</p> <p>【自己評価】</p> <p>●支出計画に沿った支出配分ができています。</p>   | A           | ○求められる管理水準を維持しながら、計画的な予算執行に努めている。  | A           | 適切な予算執行である。                             |

| 評価項目                      | 評価基準<br>(内容)  | 指定管理者の自己評価   | 施設所管課の評価    |  | 【石川河川公園】<br>評価委員会の指摘・提言 |                         |
|---------------------------|---|--|-------------|--|-------------------------|-------------------------|
|                           |   |  | 評価<br>(S~C) | 評価<br>(S~C)  |                         |                         |
| (2) 安定的な運営が可能となる<br>人的能力  | 管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)  | 【実績】<br>●一級造園施工管理技士2名、一級造園技能士1名、公園管理運営士1名、ピオトープ管理士1名、危険物取扱者乙種4類1名を配置。<br>●電気主任技術者については、(一財)関西電気保安協会に外注し、点検並びに維持を実施。<br>【自己評価】<br>●適切に資格者を配置している。 | A           | 当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。<br>○「常時配置すべき職員の最低限のポスト数」以上の管理体制で、適切に職員配置している。              | A                       |                         |
|                           | 必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)  | 【実績】<br>●一級造園施工管理技士2名、一級造園技能士1名、公園管理運営士1名、ピオトープ管理士1名、危険物取扱者乙種4類1名を配置。<br>●電気主任技術者については、(一財)関西電気保安協会に外注し、点検並びに維持を実施。<br>【自己評価】<br>●適切に資格者を配置している。 | A           | 当該年度の事業実施計画書に示した事項をすべて実施。かつ、応募時の提案を満足する。<br>○必置技術者は適正に配置されている。                                     | A                       |                         |
|                           | 労働災害等未然防止のための管理運営。<br>(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。) | 【実績】<br>●事故事例について、朝礼・終礼で情報を共有。事故の起こりやすい場所や、毒毛虫が発生する場所については、注意を促した。<br>【自己評価】<br>●来園者への公衆災害はなく、良好に管理できた。  | A           | 当該年度の事業実施計画書に示した事項をすべて実施。かつ、応募時の提案を満足する。<br>○維持管理作業に起因した労働災害、公衆災害の発生はなかった。<br>○日々の安全教育について実施されていた。 | A                       | 適切に管理運営が行われている。         |
| (3) 安定的な運営が可能となる<br>財政的基盤 | 法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)   | 【実績】<br>●提案のとおり<br>【自己評価】<br>●経営状態に大きな変化はなく問題はない。  | A           | 構成するグループに借入の依存度が高い法人がある。   | B                       | 借入依存度が高い構成団体に注視する必要がある。 |